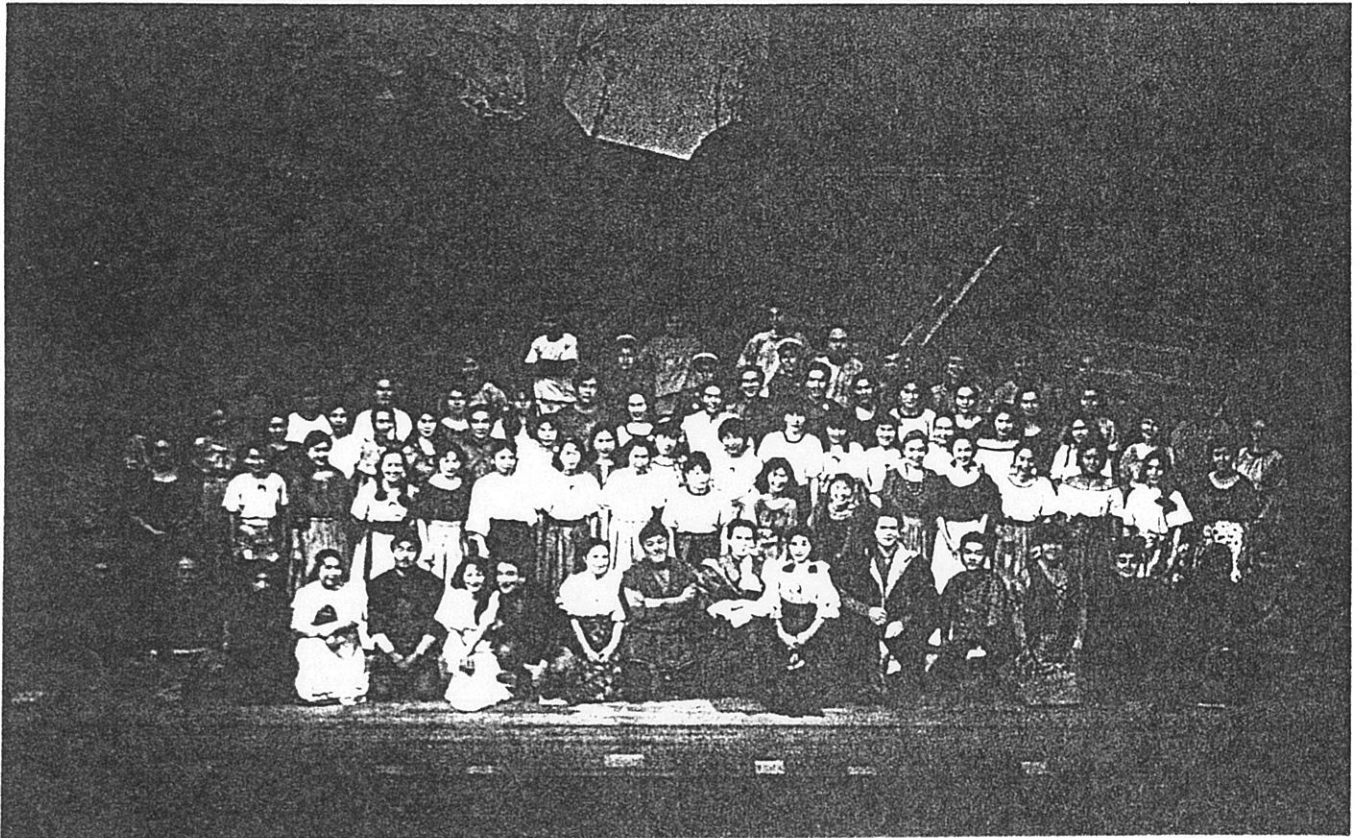


素敵な脇役たち

～区民参加のオペレッタ～

[30分]



【作品内容】

1993年4月、一つのオーディションが行われました。しかし、このオーディションは主役を決めるためのものではありませんでした。9月5日公演の「区民参加のオペレッタ『ボッカチオ』」でイタリアの街の人々を演じる「豊島区民オペレッタ合唱団」を決めるものでした。

5月、豊島区民センターでオーディションに合格した人たちは結団式を行い、早速練習に取りかかります。合唱を指揮する坂本和彦さんは「皆さんが演じる街の民衆は、いつもカッカしているような人たちです。ですから、このオペレッタでは皆で静かに語り合うような歌はありません」と話しますが、合唱団の最初の歌は、まるで鎮魂曲のような…。

これから、彼らの4か月間に及ぶ練習が始まります。

このビデオは、合唱団員一人ひとりが、主役ではない街の庶民という脇役に取り組む姿を、それぞれの日常生活を織り交ぜて描いた「豊島区民オペレッタ合唱団」のドキュメントです。

【平成5年度製作】

